

教科 工業（自動車） 科目 自動車整備

单位数： 2 单位

使用教科書：（自動車整備（実教出版）

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【知識及び技能】
自動車整備に関する基本的な知識を身につけ、現代社会における工業の意義や役割を理解するとともに、安全に配慮し、自動車整備を合理的に計画し、その技術を適切に活用できる。

【思考力、判断力、表現力等】
備に関する知識や技術に課題等を見
思考・判断し，創意工夫して課題解
を身につける。

	【学びに向かう力、人間性等】
か と	自動車整備に関する知識や技術に関心を持ち、意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第4章 動力伝達装置の整備 ・クラッチの構造や整備について理解させる。 ・トランスミッションの構造や整備について理解させる。 ・プロペラシャフトとユニバーサルジョイントの構造や整備について理解させる。 ・ファイナルギヤ装置とドライブシャフトの構造や整備について理解させる。	第4章 動力伝達装置の整備 1節 クラッチの整備 2節 トランスミッションの整備 3節 プロペラシャフトとユニバーサルジョイントの整備 4節 ファイナルギヤ装置とドライブシャフトの整備	【知識・技能】 自動車の動力伝達装置の構造・機能・性能および整備について基本的な知識や整備技術を身につける。整備を行うことによる環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】 自動車の動力伝達装置の構造・機能・性能および整備についての構造と整備に関し課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 自動車の動力伝達装置の構造・機能・性能および整備技術などについて意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。				8
	定期考査	中間考査		○	○		1
	第5章 ステアリング装置と懸架装置の整備 ・ステアリング装置の構造や整備について理解させる。 ・車軸と懸架装置の構造や整備について理解させる。 ・車輪の構造や整備について理解させる。 ・ホイールアライメントの構造や整備について理解させる。	第5章 ステアリング装置と懸架装置の整備 1節 ステアリング装置の整備 2節 車軸と懸架装置の整備 3節 車輪の整備 4節 ホイールアライメント	【知識・技能】 自動車のステアリング装置と懸架装置の構造・機能・性能および整備について基本的な知識や整備技術を身につける。整備を行うことによる環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】 ステアリング装置と懸架装置の構造・機能・性能および整備についての構造と整備に関し課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 ステアリング装置と懸架装置の構造・機能・性能および整備技術などについて意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。		○	○	8
	定期考査	期末考査		○	○		1
	第6章 ブレーキ装置の整備 ・ブレーキ装置の構造や整備について理解させる。	第6章 ブレーキ装置の整備 1節 ブレーキ装置の整備	【知識・技能】 自動車のブレーキ装置の構造・機能・性能および整備について基本的な知識や整備技術を身につける。整備を行うことによる環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】 ブレーキ装置の構造・機能・性能および整備についての構造と整備に関し課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 ブレーキ装置の構造・機能・性能および整備技術などについて意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。		○	○	6
定期考査	期末考査		○	○		1	
2 学 期	第6章 ブレーキ装置の整備 ・制動力の測定方法について理解させる。	第6章 ブレーキ装置の整備 2節 制動力の測定	上に同じ		○	○	4
	第7章 電気装置の整備 ・バッテリーの構造や整備について理解させる。 ・始動装置の構造や整備について理解させる。 ・発電装置の構造や整備について理解させる。 ・その他の電気装置の構造や整備について理解させる。	第7章 電気装置の整備 1節 バッテリーの整備 2節 始動装置の整備 3節 発電装置の整備 4節 その他の電気装置の整備	【知識・技能】 自動車の電気装置の構造・機能・性能および整備について基本的な知識や整備技術を身につける。整備を行うことによる環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】 自動車の電気装置の構造・機能・性能および整備についての構造と整備に関し課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 電気装置の構造・機能・性能および整備技術などについて意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。		○	○	10
	定期考査	中間考査		○	○		1
	第8章 ボデーの整備 ・外板と車体の構造や整備について理解させる。 ・塗装について理解させる。	第8章 ボデーの整備 1節 外板と車体の整備 2節 塗装	【知識・技能】 自動車の外板と車体の構造・機能・性能および整備について基本的な知識や整備技術を身につける。整備を行うことによる環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】 自動車の外板と車体の構造・機能・性能および整備についての構造と整備に関し課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 外板と車体の構造・機能・性能および整備技術などについて意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。		○	○	10
	定期考査	期末考査		○	○		1
3 学 期	第9章 自動車の潤滑 ・摩擦と潤滑について理解させる。 ・潤滑油の種類や働きについて理解させる。 ・整備時において潤滑の箇所や時期について理解させる。 ・給油整備に利用する給油脂機的使用方法などについて理解させる。	第9章 自動車の潤滑 1節 摩擦と潤滑 2節 潤滑油 3節 グリース 4節 潤滑の箇所と時期 5節 給油脂機器	【知識・技能】 自動車の摩擦と潤滑について基本的な知識や整備技術を身につける。整備を行うことによる環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】 自動車の摩擦と潤滑についての構造と整備に関し課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 摩擦と潤滑に関し整備技術などについて意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。		○	○	10
	第10章 自動車の性能試験 ・自動車の完成検査項目とその方法について理解させる。 ・自動車の性能試験の内容や試験手順について理解させる。 ・自動車の操作性・安全性試験の内容や試験手順について理解させる。 ・自動車の乗り心地性能試験の内容や試験手順について理解させる。	第10章 自動車の性能試験 1節 自動車の完成検査 2節 自動車の性能試験 3節 操作性・安全性試験 4節 乗り心地性能試験	【知識・技能】 自動車のさまざまな性能試験の内容について、ならびに試験方法について基本的な知識や整備技術を身につける。整備を行うことによる環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】 自動車のさまざまな性能試験の内容について、ならびに試験方法について課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 自動車のさまざまな性能試験の内容について、ならびに試験方法について意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。		○	○	9
	定期考査	学年末考査		○	○		1
				○	○		合計
							70